

平成30年度 事業報告

(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

I 定款第4条第1号に掲げる「スキースキーの講習会及び検定会の開催」事業は、次のとおり実施した。

(1) 各加盟団体、公認スキー学校・教室開催を認定し、平成29年12月から平成30年4月の間に次の講習会及び検定会実施した。

- ・スキースキー愛好者を対象にしたスキースキー講習会、バッジテスト、ジュニアテスト
- ・スノーボード愛好者を対象にしたスノーボード講習会、バッジテスト

① スキースキーバッジテスト(級別)

受検者数	1級 2,642名	2級 5,652名	3級 2,604名	4級 3,277名	
	5級 997名				合計 15,172名
合格者数	1級 942名	2級 1,762名	3級 2,181名	4級 3,224名	
	5級 995名				合計 9,104名

② スキースキージュニアテスト

受検者数	1級 2,937名	2級 3,710名	3級 4,496名	4級 3,566名	
	5級 3,300名	6級 2,916名			合計 20,925名
合格者数	1級 1,770名	2級 2,434名	3級 3,621名	4級 3,494名	
	5級 3,282名	6級 2,852名			合計 17,453名

③ スノーボードバッジテスト

受検者数	1級 142名	2級 234名	3級 117名	4級 133名	5級 41名	合計 674名
合格者数	1級 77名	2級 184名	3級 109名	4級 130名	5級 41名	合計 544名

(2) テクニカルプライズテストは、バッジテスト1級合格者を対象に平成30年1月から平成30年4月の間に、昨年より1校増25の公認スキー学校において次のとおり実施した。

開催日	会場	受検者	合格者
平成30年1月21日	サッポロテイネ・オリンピアゾーン	25名	6名
・ 1月28日	朝里川温泉スキー場	13名	3名
・ 2月11日	ばんけいスキー場	16名	6名
・ 2月12日	ぴっぷるスキー場	24名	5名
・ 2月18日	メムロススキー場	30名	6名
・ 2月18日	ピリカスキー場	6名	1名
・ 2月18日	北見若松市民スキー場	19名	5名
・ 2月18日	札幌藻岩山スキー場	20名	2名
・ 2月18日	小樽天狗山スキー場	11名	3名
・ 2月25日	ルスツリゾートスキー場	21名	5名
・ 2月25日	グリーンピア大沼スキー場	9名	2名
・ 2月25日	Mtレースイスキー場	26名	4名
・ 2月25日	名寄ピヤシリスキー場	23名	5名
・ 3月4日	スノークルーズオーズ	30名	4名
・ 3月4日	阿寒湖畔スキー場	20名	2名
・ 3月4日	FU's snow area	13名	3名
・ 3月4日	函館七飯スノーパーク	11名	1名
・ 3月11日	富良野スキー場(北の峰ゾーン)	19名	3名
・ 3月18日	ニセコグランヒラフスキー場	23名	9名
・ 3月18日	かもい岳スキー場	39名	7名
・ 3月18日	サッポロテイネ・ハイランドゾーン	18名	6名
・ 3月25日	サホロリゾートスキー場	26名	5名
・ 4月1日	富良野スキー場(プリンスゾーン)	30名	2名
・ 4月8日	札幌国際スキー場	55名	4名
・ 4月18日	キロロスノーワールド	71名	6名
	合計	受検者 598名	合格者 105名

(3) クラウンプライズテストは、テクニカルプライズテスト合格者を対象に平成30年2月から平成30年5月の間に次のとおり実施し、スノーボードプライズテストは、学校委託事業で実施した。

① クラウンプライズテスト

・平成30年	2月18日	サホロリゾートスキー場	受検者	22名	合格者	0名	
・	〃	2月25日	朝里川温泉スキー場	〃	37名	〃	6名
・	〃	3月4日	サッポロテイネ・オリンピックゾーン	〃	30名	〃	1名
・	〃	3月18日	カムイスキーリンクス	〃	27名	〃	2名
・	〃	3月26日	ルスツリゾートスキー場	〃	20名	〃	4名
・	〃	5月4日	キロロスノーワールド	〃	19名	〃	2名
合計				受検者	155名	合格者	15名

② スノーボードプライズテスト

・平成30年	3月25日	さっぽろばんけいスキー場	受検者	7名	合格者	4名
--------	-------	--------------	-----	----	-----	----

(4) クロスカントリー技能バッジテストは、クロスカントリースキー愛好者を対象に平成30年1月から平成30年2月の間に次のとおり実施した。

・平成30年	1月15日	旭川市富沢グラウンド	受検者	14名	合格者	14名	
・	〃	1月27日	小樽市からまつ運動公園	〃	1名	〃	1名
・	〃	1月28日	札幌市白旗山グラウンド	〃	4名	〃	4名
・	〃	2月12日	美幌町柏が丘陸上競技場	受検者が無く中止			
・	〃	2月12日	伊達市大滝	〃	13名	〃	13名
・	〃	2月24日	岩見沢市東山陸上競技場	〃	6名	〃	6名
合格者内訳	1級8名	2級19名	3級9名	Jr3級	2名	合計	38名

(5) 一般スキー、スノーボード愛好者を対象に、平成30年4月に講習会を次のように開催した。

① 第9回キッズ&チルドレントレーニングキャンプ

・平成30年	4月7日～8日	キロロスノーワールド	参加者	27名
--------	---------	------------	-----	-----

(収支の状況)

収入	3,766,100円
支出	910,715円

II 定款第4条第2号に掲げる「スキー指導者の養成及び資質の向上を図る研修会等の開催事業」は次のとおり実施した。

(1) 競技指導者養成講習会・検定会は平成29年11月に次のとおり実施した。

① アルペンコーチセミナー	平成29年11月3日	札幌市	参加者	69名
---------------	------------	-----	-----	-----

(2) スキー指導者研修会、検定員クリニック、パトロール研修会及びスノーボード指導員研修会等は平成29年10月から平成30年7月の間に次のとおり実施した。

① 指導者研修会・検定員クリニック (理論)

・平成29年	10月29日	道央 I	(札幌市)	参加者	665名		
・	〃	〃	道央 II	(札幌市)	〃	357名	
・	〃	11月3日	道南	(北斗市)	〃	269名	
・	〃	〃	5日	後志	(小樽市)	〃	232名
・	〃	〃	オホーツク I	(湧別町)	〃	145名	
・	〃	〃	道北 II	(東川町)	〃	445名	
・	〃	〃	道央 III	(札幌市)	〃	501名	
・	〃	〃	道央 IV	(札幌市)	〃	272名	
・	〃	〃	胆振・日高	(登別市)	〃	100名	
・平成29年	11月12日	空知	(岩見沢市)	〃	247名		
・	〃	〃	道北 I	(稚内市)	〃	117名	
・	〃	〃	オホーツク II	(津別町)	〃	224名	

・平成29年11月12日	道東 I	(阿寒町)	〃	79名
・〃	道東 II	(幕別町)	〃	181名
				合計 3,834名

② 指導者研修会・検定員クリニック (実技)

・平成29年11月24日～26日	札幌国際スキー場 (北海道ブロック研修会)	参加者	459名	
・〃 12月 2日～ 3日	スキー学校主任教師研修会 (キロロ)	〃	65名	
・〃	スキー学校教師研修会 (〃)	〃	103名	
・〃 12月16日～17日	道央I-1 (サッポロ・ロテイネ・ハイランドゾーン)	〃	439名	
・〃	道央I-2 (札幌国際スキー場)	〃	346名	
・〃 12月23日～24日	道南 (函館七飯スノーパーク)	〃	255名	
・〃	後志 (朝里川温泉スキー場)	〃	329名	
・〃	空知 (夕張マウントレースイ)	〃	182名	
・〃	胆振・日高 (ルスツリゾートスキー場)	〃	156名	
・〃	道北I (カムイスキーリンクス)	〃	441名	
・平成30年 1月 6日～ 7日	オホーツク I (ノザンアークリゾートスキー場)	〃	245名	
・〃 1月13日～14日	道東I (阿寒湖畔スキー場)	〃	82名	
・〃	道央II (サッポロ・ロテイネ・オリンピック)	〃	225名	
・〃	道北II (豊富温泉スキー場)	〃	129名	
・〃	オホーツクII (えんがるロックバレースキー場)	〃	87名	
・〃 1月20日～21日	道東II (メムロスキー場)	〃	172名	
・〃 2月 2日～ 3日	道央III (札幌藻岩山スキー場)	〃	288名	
・〃 2月17日～18日	道北III (サンタプレゼントパーク)	〃	166名	
・平成30年 1月27日～28日	セット会場I (ルスツリゾートスキー場)	〃	132名	
・〃 2月16日～18日	セット会場II (さっぽろばんけいスキー場)	〃	105名	
・〃 3月10日～11日	セット会場III (ルスツリゾートスキー場)	〃	95名	
・平成29年12月16日～17日	北海道スキー大学I (富良野スキー場)	〃	251名	
・平成30年 4月 6日～ 8日	春スキーの集い・ニセコ (ニセコグラウンド)	〃	41名	
・〃 4月 8日～ 9日	北海道スキー大学II (キロロスキー場)	〃	54名	
・〃 7月28日～29日	夏季研修会 (ルスツリゾートスキー場)	〃	350名	
				合計 4,847名

③ 検定員クリニック実技

・平成30年 1月 6日～ 8日	SAJ スキー大学 (朝里川温泉スキー場)	61名
・平成29年11月24日～26日	冬季研修会 (シニア・地区連役員) (札幌国際スキー場)	58名

④ スノーボード指導者研修会

・平成29年12月17日	サッポロ・ロテイネ・ハイランドゾーン (スキー研修併設)	参加者	100名	
・〃 12月24日	カムイスキーリンクス (スキー研修併設)	〃	65名	
・〃	函館七飯スノーパーク (スキー研修併設)	〃	32名	
・平成30年 1月 7日	ノザンアークリゾートスキー場 (スキー研修併設)	〃	35名	
・〃	メムロスキー場 (スキー研修併設)	〃	38名	
・〃	ルスツリゾートスキー場 (強化合宿併設)	〃	33名	
				合計 303名

⑤ スキーパトロール研修会

・平成30年 1月27日～28日	ぴっぷろスキー場	参加者	37名
・〃 2月 3日～ 4日	ルスツリゾートスキー場	〃	61名

⑥ 教育本部夏季研修会

・平成30年7月28日～29日	ルスツリゾート	参加者	350名
-----------------	---------	-----	------

(3) スキー指導員受検者、スノーボード指導員・認定・準指導員受検者、パトロール受検者等の講習会は平成29年12月から平成30年2月の間に次のとおり実施した。

①スキー準指検定員候補者及び地区連担当者強化講習会		
・平成29年12月10日	札幌国際スキー場	受講者 137名
②スキー指導員検定養成講習(中央会場)		
・平成30年 2月3日～4日	朝里川温泉スキー場	受講者 111名
③スキーパトロール養成講習会		
・平成30年 1月13日～14日	養成講習会Ⅰ(美唄国設スキー場)	受講者 17名
・ 〃 2月 3日～4日	養成講習会Ⅱ(ルスツリゾートスキー場)	〃 17名
④スノーボード認定・準指導員養成講習会		
・平成30年 2月 3日～4日	ぴっぷスキー場	受講者 25名
⑤スノーボード指導員養成講習会		
・平成30年 1月27日～28日	朝里川温泉スキー場	受講者 12名
⑥第14回学校体育スキー指導者講習会		
・平成30年 1月10日～12日	ルスツリゾートスキー場	受講者 22名

(4) スキー準指導員・指導員、検定員、スノーボード指導員、パトロール等の検定会は、平成29年12月から平成30年3月の間に次のとおり実施した。

① スキー準指導員(理論)検定会		
・平成29年12月 3日	札幌市立啓明中学校	受検者 105名
・ 〃 〃	旭川市ときわ市民ホール	〃 73名
② スキー準指導員(実技)検定会		
・平成30年 2月23日～25日	ぴっぷスキー場	受検者 96名
・ 〃 3月 2日～4日	札幌藻岩スキー場	〃 132名
③ スキー準指導員合格者養成講習会 C級検定員検定会		
・平成30年 3月17日～18日	三笠桂沢国設スキー場	受検者C級 65名 合格者 65名
・ 〃 3月24日～25日	朝里川温泉スキー場	受検者C級 79名 合格者 79名
④ スキーB・C級検定員検定会		
・平成29年11月25日～26日	札幌国際スキー場 (デモンストレーター選考会出場予定者対象)	B級受検者 4名 合格者 4名 C級受検者 1名 合格者 1名
・平成30年 3月 3日～4日	サッポロライネ・オリンピアザン	B級受検者 46名 合格者 46名 C級受検者 2名 合格者 2名
・平成30年 3月17日～18日	カムイスキーリンクス	B級受検者 21名 合格者 21名 C級受検者 0名
⑤ SAH スキー認定指導員養成講習検定会		
・平成30年 3月17日～18日	札幌藻岩山スキー場	受検者 78名 合格者 74名
⑥ スノーボード認定指導員検定会		
・平成30年 2月23日～24日	ぴっぷスキー場	受検者 2名 合格者 2名
⑦ スノーボード準指導員検定会		
・平成30年 2月23日～25日	ぴっぷスキー場	受検者 23名 合格者 22名
⑧ スノーボード準指導員合格者養成講習会		
・平成30年 2月25日	ぴっぷスキー場	受講者 22名

(5) 競技資格検定会は、平成29年12月から平成30年1月の間に次の通り実施した。

・平成30年1月5日～6日	札幌市	ジャンプ飛型審判員講習検定会	参加者	11名
・平成29年12月9日	札幌市	フリースタイル審判講習・検定会	〃	9名
・平成29年12月26日～28日	釧路市阿寒町	アルペン旗門審判講習・検定会	〃	10名

(6) 指導者交流事業は、中止した。

(7) 教育事業実施要領作成・配布

(収支の状況)

収入	63,635,080円
支出	31,571,315円

Ⅲ 定款第4条第3号に掲げる「スキー選手の技術向上と選手層の拡大を図る強化合宿等の開催事業」は次のとおり実施した。

(1) スキー選手の技術力向上及び選手層拡充を目的として、中学生、高校生及び成人選手を対象に強化合宿を次のとおり実施した。

① クロスカンントリー強化合宿

・平成29年12月19日～22日	第1回	名寄市・音威子府村	参加者	高校生	42名
・〃 11月25日～26日	第2回	東川町旭岳	〃	中学生	20名
・〃 12月 9日～10日	第3回	音威子府村	〃	中学生	20名

② ジャンプ強化合宿

・平成29年10月12日～15日	第1回	秋田県鹿角市	参加者	中学生	6名
・〃 10月12日～15日	第2回	秋田県鹿角市	〃	高校生	9名

③ ノルディックコンバインド強化合宿

・平成30年 2月23日～25日	第1回	新潟県 (国体事前)	参加者	高校生・一般	9名
・〃 7月25日～28日	第2回	朝日町 (サマー招待合宿)	〃	中学生	18名

④ アルペン強化合宿

・平成30年 2月24日～25日	第1回	新潟県 (国体事前)	〃	高校生・一般	24名
・〃 3月31日～4月11日	第2回	アメリカ	〃	高校生	2名
・〃 4月 7日～ 8日	第3回	総合 小樽市朝里	〃	高校生・一般	24名

⑤ フリースタイル強化合宿

・平成29年 8月 1日～7日	第1回	長野県 (ウォータージャンプ)	参加者	3名
・〃 10月28日～29日	第2回	長野県 (ウォータージャンプ)	〃	9名
・平成30年 3月22日～24日	第3回	富山県たいらスキー場	〃	7名
・〃 4月28日～29日	第4回	倶知安町ニセコ	〃	9名

⑥ スノーボード強化合宿

・平成30年 1月 6日～8日	第1回	名寄市 (スロープスタイル)	参加者	11名
・〃 1月 8日	第2回	美唄市 (アルペン1) 日帰り	〃	14名
・〃 1月28日	第3回	美唄市 (アルペン2) 日帰り	〃	16名
・〃 2月 4日～6日	第4回	札幌市 (ハーフパイプ1)	〃	18名
・〃 2月11日	第5回	美唄市 (アルペン3)	〃	17名
・〃 2月14日～16日	第6回	札幌市 (ハーフパイプ2)	〃	19名
・〃 2月21日～23日	第7回	岐阜県郡上市 (ハーフパイプ3)	〃	16名
・〃 3月30日～4月1日	第8回	札幌市 (スロープスタイル2)	〃	14名

(2) デモンストレーター、スキー技術選手権、パトロール技術選手権、スノーボード技術選手権の出場選手強化合宿は、平成29年11月から平成30年4月の間に次のとおり実施した。

① スキーデモ・強化指定選手合同合宿			
・平成29年11月24日～26日	札幌国際スキー場	参加者	50名
② スキー強化指定選手合宿			
・平成29年12月23日～24日	合宿Ⅰ（ルスツリゾートスキー場）	〃	32名
・平成30年1月20日～21日	合宿Ⅱ（ルスツリゾートスキー場）	〃	54名
③ 全日本スキー技術選手権大会出場者合宿			
・〃2月2日～4日	合宿Ⅰ（ルスツリゾートスキー場）	〃	26名
・〃〃16日～18日	合宿Ⅱ（ルスツリゾートスキー場）	〃	51名
・〃〃23日～25日	合宿Ⅲ（ルスツリゾートスキー場）	〃	55名
・平成30年3月5日～6日	現地合宿（ルスツリゾートスキー場）	〃	49名
④ 全日本スノーボード技術選手権大会出場者等合宿			
・平成30年1月20日～21日	強化合宿（ルスツリゾートスキー場）	〃	20名
・〃2月17日～18日	合宿Ⅰ（美唄国設スキー場）	〃	12名
・〃2月27日～28日	現地合宿（上越国際スキー場）	〃	23名
⑤ スキー・SAJデモ合宿参加			
・平成29年11月15日～17日	長野県熊の湯スキー場	〃	10名
・平成30年4月9日～12日	長野県野沢温泉スキー場	〃	8名

(収支の状況)

収入	3,025,000円
支出	9,872,145円

IV 定款第4条第4号に掲げる「北海道選手権及び各種大会への協力事業」は、次のとおり実施した。

(1) 北海道スキー選手権大会兼国民体育大会冬季大会スキー競技会北海道予選会兼全日本スキー選手権大会北海道予選会は次のとおり実施した。

① 第73回北海道スキー選手権大会 ノルディック種目			
・平成30年1月8日	名寄市（ジャンプ・コンバインド競技）	参加者	55名
・〃1月16日～18日	名寄市（クロスカントリー競技）	〃	延べ162名
		リレー	6チーム
② 第73回北海道スキー選手権大会 アルペン種目			
・平成30年1月20日～21日	小樽市（スラローム競技）	参加者	135名
・〃1月27日～28日	旭川市（ジャイアントスラローム競技）	〃	158名
・〃2月17日～18日	旭川市（スーパージャイアントスラローム競技）	〃	84名
③ 第37回北海道スキー選手権大会 フリースタイル種目			
・平成30年2月24日～25日	札幌市（モーグル・デュアルモーグル競技）	〃	71名
・〃3月2日～3日	美深町（エアリアル競技）	参加者	15名
④ 第22回北海道スキー選手権大会 スノーボード種目			
・平成30年3月23日～24日	札幌市（ハーフパイプ競技）	参加者	54名
・〃3月24日～25日	札幌市（アルペン競技）	〃	42名
⑤ 第73回国民体育大会冬季大会スキー競技会アルペン種目北海道予選会			
・平成30年1月13日～14日	上士幌町（ジャイアントスラローム競技）	参加者	150名

(2) 北海道スキー技術選手権大会、スノーボード技術選手権大会等は平成30年1月から3月の間に次のとおり実施した。

① 第55回北海道スキー技術選手権大会兼全日本スキー技術選手権大会北海道予選会			
・平成30年1月26～28日	ルスツリゾートスキー場	参加者	280名
② SAHデモンストレーター選考会			
・平成30年1月29日	ルスツリゾートスキー場	参加者	31名
③ 第14回北海道マスターズスキー技術選手権大会			
・平成30年2月11日～12日	ルスツリゾートスキー場	参加者	236名

④	第7回 北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会		
	・平成30年3月 3日～4日	ぴっぷすスキー場	参加者 293名
⑤	第12回 レディス・エレガントスキー大会		
	・平成30年3月21日	サンタプレゼントパーク	参加者 78名
⑥	第20回 北海道スノーボード技術選手権大会兼第10回北海道スノーボードジュニア技術選手権大会		
	・平成30年2月10日～11日	朝里川温泉スキー場	参加者 83名
⑦	SAHスノーボードデモンストレーター選考会		
	・平成30年2月18日	美唄国設スキー場	参加者 10名
⑧	第15回 北海道スーパージュニアスキー選手権大会 (第2回全日本ジュニアスキー技術選手権大会)		
	・平成30年3月24日～26日	ルスツリゾートスキー場	参加者 288名
⑨	ジュニアスキー技術選手権大会ブロック大会		
	・平成30年1月21日	札幌藻岩山スキー場	参加者 136名
	〃 〃 〃	和寒東山スキー場	〃 86名
	〃 2月 4日	日高国際スキー場	〃 96名
	〃 〃 11日	函館グリーンピア大沼スキー場	〃 42名
	〃 〃 〃	夕張マウントレースイススキー場	〃 54名
	〃 〃 12日	美唄国設スキー場	〃 72名
	〃 〃 〃	オーズスキー場	〃 70名
	〃 〃 〃	北見若松市民スキー場	〃 66名
	〃 〃 〃	キャンモアスキー場	〃 57名
	〃 〃 17日	メムロスキー場	〃 74名
		合 計	753名

(3) 第73回国民体育大会冬季大会スキー競技会等競技会派遣は次のとおり実施した。

①第73回国民体育大会冬季大会スキー競技会

- ・平成30年2月25日～28日 新潟県妙高市
派遣選手団 総監督1名 監督4名 コーチ10名 総務1名 選手66名 合計82名
北海道選手団 総合第2位

②JOC ジュニアオリンピック兼全日本ジュニア選手権大会

- ・平成30年2月21日～23日 岐阜県郡上市高鷲 スノーボード コーチ 1名
- ・平成30年3月24日～27日 富山県たいら フリースタイル コーチ 1名

(4) 全日本スキー技術選手権大会等教育関係競技会派遣は次のとおり実施した。

①第55回全日本スキー技術選手権大会、全日本デモンストレーター選考会

- ・平成30年3月6日～11日 ルスツリゾートスキー場 監督・コーチ 14名 選手 49名

②第15回全日本スノーボード技術選手権大会

- ・平成30年3月1日～ 4日 上越国際スキー場 監督・コーチ 7名 選手 16名

(5) 平成30年度北海道で開催された主な競技会に次のとおり協力した。

①第50回北海道中学校スキー大会ノルディック種目、アルペン種目

②第70回北海道高等学校スキー大会ノルディック種目、アルペン種目

③FIS ジャンプワールドカップレディース2018札幌大会

(収支の状況)

収入	15,092,010円
支出	26,007,972円

V 定款第4条第5号に掲げる「スキーマの技術、スキーマの用具及び施設の調査研究事業」は次のとおり実施した。

- (1) スキーマ、スノーボード傷害調査を、平成30年2月1日から28日の間に道内29スキーマ場で実施し、用具別、傷害部位別に集計し報告書を作成した。

(収支の状況)

収入	0円
支出	174,081円

VI 定款第4条第6号に掲げる「スキーマの普及振興に関する功労者表彰事業」は次のとおり実施した。

- (1) スキーマの普及発展、振興に功績のあった方々の表彰を次のとおり実施した。

- ・日時 平成29年10月8日 (日) 午後2時00分
- ・会場 札幌プリンスホテル 国際館パミール
- ・受賞者 青山 勝 岡本 正信 加藤 正志 志賀 義男 中川 昌治 (以上5名)

(収支の状況)

収入	0円
支出	109,847円

VII 定款第4条第7号に掲げる「その他、この法人の目的を達成する為に必要な事業」は次のとおり実施した。

- (1) スキーマカレンダー2017～2018は平成29年12月に発行、加盟団体等関係機関に送付した。
(2) 加盟団体教育部担当者会議は平成29年8月20日に開催し、平成30年度教育本部事業の事務手続き等について周知した。
加盟団体教育部担当者53名、役員12名、合計65名が参加した。

(収支の状況)

収入	605,000円
支出	2,754,602円

- (3) 教育本部・競技本部は各部会を開催し、役員相互の連携を図った。

(収支の状況)

収入	0円
支出	2,048,309円

- (4) 一般、高校生、中学生以下の会員登録

- | | |
|-------------------|---------|
| ・一般 | 10,001名 |
| ・大学生(含む短大生、専門学校生) | 148名 |
| ・高校生 | 364名 |
| ・中学生以下 | 914名 |
| ・一般一時 | 17名 |
| ・高校生一時 | 5名 |
| ・中学生以下一時 | 9名 |
| ・一般暫定 | 395名 |
| ・高校生暫定 | 37名 |
| ・中学生以下暫定 | 443名 |

合計 12,333名

(5) 公認教育・競技資格者の公認申請及び年次登録

①公認申請

・準指導員	1 4 4名
・B級検定員	7 1名
・C級検定員	1 4 7名
・スノーボード準指導員	2 2名
・スキー認定指導員	7 4名
・スノーボード認定指導員	3名

②資格者年次登録

・競技指導者	1 8 3名
・技術代表	6 4名
・審判	1 0 1名
・セッター	1 4 1名
・計算委員	2 1名
・C級コーチ	2名
・道認定セッター	3名
・指導員 (功指・功準・準指・スノーボード指・スノーボード準・クロスカントリー指含む)	7, 7 2 2名
・検定員 (名誉検定員・A級検定員・B級検定員・C級検定員・クロスカントリー検定員含む)	6, 0 3 4名
・パトロール	5 2 8名
・認定指導員	4 5 5名

③選手管理登録

・S A J選手	1, 1 8 4名
・F I S選手 (マスターズ含む)	4 3 5名

(6) 全日本スキー連盟公認競技施設、競技会、スキー学校の新規公認申請及び年次登録

①競技会

・公認競技会	5 8 競技会
・公認競技施設	7 8 競技施設
・新規公認競技施設	3 競技施設

②スキー学校

・A校	3 1校
・B校	2 3校
・教室	1 1室
・分校	0分校

(収支の状況)

収入	6 4, 6 5 5, 7 0 0円
支出	3 9, 3 1 7, 0 4 0円

(7) バッジ等配布事業

①バッジ等を加盟団体、公認スキー学校等を通じて配布した。

(収支の状況)

収入	1 8, 3 0 6, 4 2 0円
支出	1 4, 0 5 8, 7 5 5円

(8) 評議員会

・平成30年度定時評議員会	平成29年10月 8日(日)	札幌プリンスホテル	国際館パミール
・平成30年度臨時評議員会	平成30年 6月 9日(土)	札幌プリンスホテル	国際館パミール

(9) 理事会

- ・平成30年度第1回理事会
平成29年 9月23日 (土) 札幌プリンスホテル 国際館パミール
- ・平成30年度第2回理事会
平成30年 5月19日 (土) 札幌プリンスホテル 国際館パミール
- ・平成30年度第3回理事会
平成30年 6月 9日 (土) 札幌プリンスホテル 国際館パミール
- ・平成30年度第4回理事会
平成30年 7月16日 (月) 北海道立総合体育センター 研修室

(10) 監査

- ・平成30年度中間監査
平成30年 5月11日 (金) 北海道立総合体育センター 研修室
- ・平成30年度全期間監査
平成30年 9月13日 (木) 北海道立総合体育センター 研修室